

福島県立医科大学 学術機関リポジトリ



Title	外傷学講座(論文・著書・発表等)
Author(s)	
Citation	福島県立医科大学業績集. 29: 566-571
Issue Date	2019-03-19
URL	http://ir.fmu.ac.jp/dspace/handle/123456789/916
Rights	©2019 福島県立医科大学
DOI	
Text Version	publisher

This document is downloaded at: 2023-05-05T16:30:07Z

江尻荘一，川崎有希．外傷性橈尺骨癒合症に対して有茎橈側前腕脂肪筋膜弁を施行した 1 例．第 31 回福島手外科研究会; 20171014; 札幌．

江尻荘一，川崎有希，紺野慎一．外傷性橈尺骨癒合症に対して有茎橈側前腕脂肪筋膜弁を施行した 1 例．第 44 回日本マイクロサージャリー学会; 20171207-08; 宮崎．

川上亮一，紺野慎一，佐々木信幸，利木成広，畑下 智，江尻荘一．損傷肢の fillet flap による機能再建の試み．第 44 回日本マイクロサージャリー学会学術集会; 20171207-08; 宮崎．

過年業績

畑下 智，江尻荘一，川上亮一．主幹動脈損傷を伴う開放骨折に対し、shunt tube による time saving 後に血行再建した 2 例．第 20 回東北マイクロサージャリー懇話会; 20150321; 仙台．

畑下 智，川上亮一，江尻荘一，佐々木信幸．大腿四頭筋の広範囲挫滅欠損をともなった大腿骨開放骨折 Gustilo III B の 1 例．第 4 回重度四肢外傷 microsurgery meeting; 20151127-28; さいたま．

〔シンポジウム〕

江尻荘一，川崎有希，紺野慎一．当科における外傷性／感染性骨欠損に対する Masquelet 法の治療成績．第 23 回救急整形外傷シンポジウム; 20171125; 沖縄県北谷町．

〔招待講演〕

江尻荘一．市中病院における手外科医の診療 手関節・手指変形性関節症を含む．第 39 回相双地区整形外科医師の会; 20171116; 南相馬．

外傷学講座

論 文

〔原 著〕

Sasaki G, Watanabe Y, Takaki M, Yasui Y, Miyamoto W, Kawano H, Matsushita T. Chipping and lengthening over nailing technique for femoral shaft nonunion with shortening. International Orthopaedics. 201709; 41(9):1859-1864.

Kanezaki S, Nakamura S, Nakamura M, Yokota I, Matsushita T. Curtain osteophytes are one of the risk

factors for the poor outcome of rotational acetabular osteotomy. International Orthopaedics. 201702; 41(2):265-270.

寺本 司. 足関節・足趾 変形性足関節症に対する遠位脛骨斜め骨切り術. 整形外科. 201707; 68(8):883-888.

原田将太, 竹中信之. デブリドマン後の抗菌薬の選択. 整形外科 Surgical Technique. 201708; 7(4):452-456.

加藤成隆. 術後感染評価に対する新しい試み. 整形外科 Surgical Technique. 201704; 7(2):209-214.

佐々木源, 木村理夫, 河野博隆, 松下 隆. 肘頭骨折術後の肘部管症候群により関節可動域制限をきたした 3 例. 日本手外科学会雑誌. 201702; 33(5):787-790.

西井幸信, 衣笠清人, 寺本 司. 膝・足部疾患を有する症例の足関節腓骨外果部形態の検討. 日本足の外科学会雑誌. 201709; 38(1):73-76.

〔その他〕

笹原 潤, 高尾昌人, 塚田圭輔, 松下 隆, 河野博隆. 足関節外側靭帯損傷の画像診断 単純 X 線ストレス撮影の診断的価値と超音波検査の可能性. 日本整形外科スポーツ医学会雑誌. 201705; 37(2):120-124.

菊地臣一, 米延策雄, 松下 隆, 新井貞男, 平泉 裕. 医療制度の大変革期における整形外科. 臨床整形外科. 201705; 52(5):467-474.

寺本 司. 膝関節と足関節に対する創外固定器を用いた 3 次元関節内骨切り術. 臨床整形外科. 201708; 52(8):719-723.

研究発表等

〔研究発表〕

Takenaka N. History of Ilizarov method in JAPAN. AAOS(American Academy of Orthopaedic Surgeons)2017 Annual Meeting; 20170318; San Diego, USA.

Harada S. A case report: PET/CT was useful for osteomyelitis of the foot after multiple metatarsal open fractures. 3rd World Ortho ReCon - ILLRS&ASAMI Congress; 20170830-0902; Lisbon, Portugal.

Katoh N. Long subcutaneous wire technique help from soft tissue complication during bone transport treatment. 3rd World Ortho ReCon - ILLRS&ASAMI Congress; 20170831; Lisbon, Portugal.

加藤成隆, 竹中信之, 西澤 祐, 高木基行, 原田将太, 渡部欣忍, 寺本 司, 松下 隆. 脚延長を行った先天性大腿短縮症の成人例. 第 30 回日本創外固定・骨延長学会学術集会; 20170303; 福岡.

原田将太, 高木基行, 加藤成隆, 竹中信之, 松下 隆, 小川和彦. リング型創外固定器を駆使した骨軟部組織

再建により足関節温存が可能であった開放性 pilon 骨折の 1 例. 第 30 回日本創外固定・骨延長学会学術集会; 20170303; 久留米.

高木基行, 長谷川靖祐, 米本直史, 松田浩美, 原田将太, 加藤成隆, 竹中信之, 寺本 司, 松下 隆. 足部、足関節部脆弱性骨折に対する創外固定の有用性. 第 30 回日本創外固定・骨延長学会学術集会; 20170304; 福岡.

竹中信之, 寺本 司, 原田将太, 高木基行, 加藤成隆, 渡部欣忍, 松下 隆. 脛骨遠位を斜め骨切りし緩徐矯正を行い 15 年経過した症例に対する遠位脛骨斜め骨切り術 DTOO を行った変形性足関節症. 第 30 回日本創外固定・骨延長学会学術集会; 20170304; 久留米.

寺本 司, 原田将太, 高木基行, 竹中信之, 牧野佳朗. 全足趾の外反に対する手術療法. 第 4 回九州足の外科研究会; 20170304; 福岡.

寺本 司. 関節内骨切り術を用いた下肢再建時の創外固定の意義. 第 30 回日本創外固定・骨延長学会学術集会; 20170304; 久留米.

寺本 司, 原田将太, 高木基行, 竹中信之, 西井幸信. 母趾 MP 関節関節症を合併した外反母趾変形の手術療法. 第 4 回九州足の外科研究会; 20170304; 福岡.

加藤成隆. 創外固定の治療 (イリザロフ) . 第 3 回東北四肢外傷治療セミナー; 20170401; 仙台.

浅原智彦. 南東北病院で経験した下肢骨折の骨接合方法. 長崎イリザロフ研究会; 20170624; 長崎.

寺本 司. 最近の TCVO、DTOO の考え方の比較と SER は存在するのか? 2. 長崎イリザロフ研究会; 20170624; 長崎.

加藤成隆, 高木基行, 原田将太, 竹中信之, 寺本 司, 松下 隆. 脛骨高原骨折に対する機能的整復手術. 第 43 回日本骨折治療学会; 20170707; 郡山.

原田将太, 高木基行, 浅原智彦, 加藤成隆, 竹中信之, 寺本 司, 松下 隆. 外傷性膝関節症に対する脛骨外反骨切り術を応用した術式及び臨床実績. 第 43 回日本骨折治療学会; 20170707; 郡山.

高木基行, 松田浩美, 長谷川靖祐, 原田将太, 加藤成隆, 竹中信之, 小川和彦, 寺本 司, 松下 隆. 牧野牽引から内固定へコンバージョンした SER 型足関節果部骨折の治療成績. 第 43 回日本骨折治療学会; 20170708; 郡山.

加藤成隆, 高木基行, 原田将太, 竹中信之, 寺本 司, 松下 隆. 脛骨高原骨折に対する低侵襲手術と整復目標. 第 43 回日本骨折治療学会; 20170708; 郡山.

高木基行, 森 圭介, 原田将太, 浅原智彦, 加藤成隆, 竹中信之, 寺本 司, 松下 隆, 渡部欣忍. 下腿/足部開放骨折術後 MRSA 骨髓炎に対して partial bone transport を含む骨再建を行なった一例. 第 23 回日本運動器再建・イリザロフ法研究会; 20170909; 金沢.

浅原智彦, 寺本 司, 竹中信之, 加藤成隆, 高木基行, 原田将太. 足関節果部骨折～何を診て何を治すべきか～. 第 42 回日本足の外科学会・学術集会; 20171110; 愛知.

原田将太, 高木基行, 浅原智彦, 加藤成隆, 竹中信之, 寺本 司, 松下 隆. 内反型変形性足関節症に対する遠位脛骨斜め骨切り術における骨棘切除の意義. 第 42 回日本足の外科学会・学術集会; 20171110; 愛知.

原田将太, 高木基行, 浅原智彦, 加藤成隆, 竹中信之, 寺本 司, 松下 隆. 足関節周囲の骨切り術を用いた関節形成術の術式の比較. 第 42 回日本足の外科学会・学術集会; 20171110; 愛知.

高木基行, 森 圭介, 原田将太, 浅原智彦, 加藤成隆, 竹中信之, 寺本 司, 松下 隆. 足関節果部骨折後変形治癒に対する矯正骨切り術の実際. 第 42 回日本足の外科学会・学術集会; 20171110; 愛知.

高木基行, 森 圭介, 原田将太, 浅原智彦, 加藤成隆, 竹中信之, 寺本 司, 松下 隆. 遠位脛骨斜め骨切り術におけるアキレス腱延長術の意義と適応. 第 42 回日本足の外科学会・学術集会; 20171110; 愛知.

高木基行, 森 圭介, 原田将太, 浅原智彦, 加藤成隆, 竹中信之, 寺本 司, 松下 隆. リスフラン関節脱臼骨折の鋼線による治療. 第 45 回日本関節病学会; 20171116; 東京.

竹中信之. 骨粗鬆症患者における変形性膝関節症の治療方針. 長崎イリザロフ研究会; 20171202; 長崎.

寺本 司. 高齢者における変形性膝足関節症の矯正の原則と将来の展望. 長崎イリザロフ研究会; 20171202; 長崎.

〔シンポジウム〕

Matsushita T. Development of Ilizarov method in the field of Trauma care in japan. AAOS(American Academy of Orthopaedic Surgeons)2017 Annual Meeting; 20170318; San Diego, USA.

Teramoto T. Surgical procedure of Tibial condylar Valgus Osteotomy Treated for Medial Knee Osteoarthritis. The 25th Japan-Taiwan Orthopaedic Symposium 2017(第 25 回日本台湾整形外科シンポジウム); 20170407; Chiayi, Taiwan.

松下 隆. My Chipping technique for non-union and deformity including shortening. 第 2 回 NRW—福島先進医療合同シンポジウム; 20171202; 郡山.

〔特別講演〕

寺本 司. 外傷性変形性足関節症の病態と治療. 第 8 回茨城足の外科研究会; 20170224; 水戸.

松下 隆. 偽関節と下肢変形の治療 疼痛管理を含めて. 福島県臨床整形外科医会; 20170603; 郡山.

松下 隆. 大腿骨転子部骨折に対する内固定器具の変遷と OLHS の特徴. 第 43 回日本骨折治療学会; 20170707; 郡山.

〔招待講演〕

Teramoto T. Another Intra-Articular Osteotomy of Knee joint. The 6th Shanghai Limb Lengthening and Deformity Correction Course; 20170324; Shanghai, China.

Teramoto T. Clinical result and Operative Procedure of Tibial Condylar Valgus Osteotomy (TCVO) - Controversy of HTO -. The 6th Shanghai Limb Lengthening and Deformity Correction Course; 20170324; Shanghai, China.

Teramoto T. New theory of the deformity correction of lower limb. The 6th Shanghai Limb Lengthening and Deformity Correction Course; 20170324; Shanghai, China.

〔その他〕

Matsushita T, Sawaguchi T. Current status of FFN-Japan. 6th FFN Global Congress 2017; 20170824; Malmö, Sweden.

Matsushita T. Emerging National Audits: report from Japan. 6th FFN Global Congress 2017; 20170825; Malmö, Sweden.

Matsushita T. Reconstruction of congenital extremely short femur with supracondylar nonunion using external. 3rd World Ortho ReCon - ILLRS&ASAMI Congress; 20170831; Lisbon, Portugal.

Takenaka N, Teramoto T, Asahara T, Takaki M, Harada S, Katoh N, Mori K, Takagi K, Matsushita T. Ankle joint preserving surgery used by Intra-Articular Osteotomy Distal Tibial Oblique Osteotomy(DTOO) & Distal Tibial Intra-A Osteotomy(DTIO). World Congress Foot and Ankle 2017 & 6th Triennial IFFAS Meeting; 20170928-30. Lisbon, Portugal.

竹中 信之. リング型創外固定術の基本となる基礎フレームの組み方 (骨折からボーントランスポートまで). 第4回黒潮イリザロフ法セミナー; 20170128; 高知.

寺本 司. 足関節周囲骨折の整復の指標と骨切り術後のリング型創外固定器による強固なマルチプルワイヤー術. 第4回黒潮イリザロフ法セミナー; 20170128; 高知.

寺本 司. Pilon 骨折に対する治療戦略「足関節天蓋骨折の整復方法とイリザロフ創外固定器の有用性」. 第6回黒潮整形外傷カンファレンス; 20170325; 高知.

寺本 司. 医療安全を考慮しての関節脱臼骨折の治療～SER 損傷あるのか、ないのか?～. 第5回伊豆整形外科外傷スプリングセミナー; 20170415; 伊豆.

寺本 司. 現代における靴の効果と今後の課題. 第90回日本整形外科学会学術総会; 20170521; 仙台.

加藤成隆. 脛骨高原骨折の整復術. 第2回裏磐梯イリザロフ法セミナー; 20170729; 福島.

高木基行, 原田将太. TL-HEX 入力方法. 第 2 回裏磐梯イリザロフ法セミナー; 20170730; 福島.

加藤成隆. 海外派遣報告① ILLRS CONGRESS MIAMI 2015. 第 23 回日本運動器再建・イリザロフ法研究会; 20170909; 金沢.

松下 隆. OLHS 固定による術直後 full weight bearing への挑戦. Hip Fracture Seminar 2017; 20170916; 神戸.

加藤成隆. ヒンジの置き方とフレームの組み方. 鹿児島 TRUELOK イリザロフ法ベーシックセミナー; 20171119; 鹿児島.

加藤成隆. ワイヤの打ち方、フレームの組み方. 鹿児島 TRUELOK イリザロフ法ベーシックセミナー; 20171118; 鹿児島.

高木基行. 一時的骨折創外固定術 牧野牽引. 鹿児島 TRUELOK イリザロフ法ベーシックセミナー; 20171118; 鹿児島.

竹中信之. イリザロフ創外固定法の基礎と歴史. 鹿児島 TRUELOK イリザロフ法ベーシックセミナー; 20171118; 鹿児島.

寺本 司, 浅原智彦. 脛骨遠位端・近位端のマルチプルワイヤー固定. 鹿児島 TRUELOK イリザロフ法ベーシックセミナー; 20171118; 鹿児島.

原田将太. Hexapod を使った変形矯正の実際 大腿・下腿. 鹿児島 TRUELOK イリザロフ法ベーシックセミナー; 20171119; 鹿児島.

松下 隆. 変形矯正の基本的な考え方. 鹿児島 TRUELOK イリザロフ法ベーシックセミナー; 20171119; 鹿児島.

消化器内視鏡先端医療支援講座

論 文

〔原 著〕

Watanabe K, Hikichi T, Nakamura J, Takagi T, Suzuki R, Sugimoto M, Waragai Y, Kikuchi H, Konno N, Asama H, Takasumi M, Sato Y, Obara K, Ohira H. Feasibility of esophageal stent fixation with an over-the-scope-clip for malignant esophageal strictures to prevent migration. Endoscopy International Open. 2017; 5(11):E1044-E1049.